

同窓会だより 38

■総会の開催に関して

皆様

新型コロナウイルス感染症が2019年12月初旬に中国の武漢市で第1例目の感染者が報告され、今日までマスク着用、アルコール消毒、ワクチン接種などで予防の努力をしてきました。まだまだこれまでのような生活になりませんが、以下のように10月にホームカミングデー in 川越にあわせて総会を開催予定いたします。

日時：2022年10月29日（土曜日）

【当日のイベント・スケジュール】

開催時間	イベント名	会場
12:30～13:00	キャンパスツアー（1回目）	学内各所
<u>13:30～14:45</u>	各学科同窓会総会 <u>応用化学科同窓会総会</u> ※幹事会 12:45～13:15	応化・情報実験棟 4階411室
15:00～16:15	学部長ご挨拶 運動部の監督・コーチによる講演会	未定
16:30～17:00	キャンパスツアー（2回目）	学内各所

※なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、ホームカミングデー in 川越中止の際は、応化同窓会総会も中止させていただきますことご容赦ください。今後のホームカミングデー in 川越に関するお知らせは、以下のURLより、ご確認ください。

URL：<https://www.toyo.ac.jp/news/alumni/kawagoe/20221029/>

今後の総会開催などに関するご案内は、
応化同窓会ホームページ URL <http://toyo-ouka.com> に掲載しますので、そちらをご確認いただけますようお願い申し上げます。

応化同窓会会長 齋藤 誠

■お知らせ

川越キャンパス同窓連絡協議会 <https://www.toyo.ac.jp/alumni/kawagoe/>

川越キャンパス卒業生「今」 <https://www.toyo.ac.jp/alumni/kawagoe/alumni-pickup/>

第3回：古谷進さん（工学部応用化学科 2001 年卒業）

第9回：鈴木乾悟さん（工学部応用化学科 2004 年卒業）

■2020 年度応化同窓会賞報告

・菅崎 晶高：食品生物化学研究室（担当教員：安藤先生）「食用カビ *Fusarium venenatum* の培養における栄養源とカビ毒生産の関係」・渡部 真菜：環境工学研究室（担当教員：井坂先生）「埼玉県内の河川底質を用いたアナモックス細菌の集積培養と工学的利用」・木村 裕也：結晶工学研究室（担当教員：勝亦先生）「Pr 添加ガーネット結晶の育成と X 線励起発光」・菊地 美沙：分子分光研究室（担当教員：藤野先生）「温度応答性高分子を用いた構造選択的検出を可能とするマトリックスの開発」

■2021 年度応化同窓会賞報告

・染谷 果穂：環境工学研究室（担当教員：井坂先生）「1,4-ジオキサン分解菌の単離と分解特性の評価」・上田 侑典：生命工学研究室（担当教員：峯岸先生）「新規好塩性キシラン分解酵素の探索と諸性質解析」・高橋 華奈：食品生物化学研究室（担当教員：安藤先生）「D 型トリコテセン誘導体の生産・精製と抗癌剤候補トリコテセンの毒性評価」・人見 杏実：結晶工学研究室（担当教員：勝亦先生）「Ti 添加サファイヤ結晶の蛍光評価と温度センサおよび紫外線センサ応用」・志賀 仁美：化学計測研究室（担当教員：相沢先生）「M5Stack を用いた蛍光温度計の評価」・宇津木 晃大：ダイヤモンド研究室（担当教員：蒲生先生）「接触反応による繊維状ナノ炭素／カーボンペーパー複合材料の合成と評価」・尾高 宏茂：高分子材料研究室（担当教員：石井先生）「分岐型キトサン誘導体調製とその生分解性：糖側鎖の導入」・清水 万景：生物有機化学研究室（担当教員：福島先生）「Nitro-PAPS と Pb²⁺錯体によるリン酸の比色定量センサー」・宮崎 愉大：機能材料研究室（担当教員：吉田先生）「可溶化触媒によるアセチルアセトンとプロピレングリコールのレトロクライゼン反応と応用」・酒見 隼人：理論・計算化学研究室（担当教員：田代先生）「宇宙空間における CO、NH₂CH 分子の可視・紫外光電子励起シミュレーション」・中村 響希：分子分光研究室（担当教員：藤野先生）「Co⁺イオンを用いた遷移金属錯形成によるオレフィンの検出」・清水 優輝：大気化学研究室（担当教員：泉先生）「グリース試薬含浸 NO₂ 検出素子の性能評価及び保存方法の検討」・鈴木 隆恵：有機光化学・有機材料研究室（担当教員：田島先生）「熱可塑性ポリウレタン中でのナイルレッドの光退色～退色機構モデルによる解析～」

■教員人事

2021 年度退職 泉 克幸 教授 大気化学研究室

2021 年度退職 田島正弘 教授 有機光化学・有機材料研究室

長い間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

2022年度新任 片野 諭 教授 表面化学研究室
2022年度新任 佐藤総一 教授 有機元素化学研究室
2022年度新任 反町篤行 教授 大気環境科学研究室
これから、よろしくお願いいたします。

■訃報

脇國男先生(2020/10/12 91才) 心よりお悔やみ申し上げます。

■研究室紹介 **第5弾** 環境工学研究室 井坂 和一先生

化学と生物の力を利用した排水浄化に関する研究
(高分子ゲルによる有用微生物の固定化技術の開発)

きれいな水環境を維持するためには、汚染源である工場汚水等を放流される前に、適切に浄化する技術が必要です。排水中には化学作用で処理される成分と、生物作用で処理される成分があり、最適な方法を考案し、排水処理装置を構築していきます。特に細菌による排水の浄化能力は極めて有効であり、未知の可能性を有しています。

当研究室では、細菌の機能を最大限に活用するため、寒天のような高分子ゲルの内部に細菌を高密度に固定化し利用する方法を開発しています。

理工学部 応用化学科染谷さん(井坂研究室)が第56回日本水環境学会年会『年会学生優秀ポスター発表賞(ライオン賞)優秀賞』受賞。(2022/4)

■寄付募集

新規会員の会費徴収が難しい状況が続く中、毎年このような会報で活動を周知しつつ、継続しております。今後更なる同窓会の発展、在校生への支援などさらに充実していく必要があると考えております。つきましては、趣旨をご理解いただき皆様のご支援とご協力を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。 郵便振替口座：00140-5-86601 口座名称：東洋大学応用化学科同窓会

■校遊ひろば

同窓会からの連絡だけでなく、皆さんの交流を図る「校遊ひろば」へのお便りをお待ちしています。皆様の現況、めったに会えない同窓生へ伝えたい事や同窓会へのご意見などお寄せください。このコーナーへの寄稿を機にみなさんの交流が新しく開ける事を期待します。原稿は、800字位で郵送にてお願いします。

宛先〒350-8585 埼玉県川越市鯨井 2100 東洋大学応用化学科同窓会事務局 相沢まで

◎開設ホームページのトップページです。(URL <http://toyo-ouka.com>)



東洋大学 応用化学科 同窓会

HOME 会長挨拶 会則・規約 活動報告 会報 校遊ひろば

東洋大学応用化学科同窓会に参加しませんか？

応用化学科には、卒業生、教職員相互の親睦を深めるための「**応用化学科同窓会**」があります。学部、大学院の卒業生、教職員から構成されており、活動内容は会報の発行、講演会・同窓会等の開催を行っています。これらの活動は世代を超えた卒業生間の親睦を深め、川越キャンパス連合育成会にも加入しているので、社会で活躍していくうえで重要なネットワークを作る手助けとなると思います。また後輩への支援の一つとして毎年、「応用化学科同窓会賞」・「応用化学科同窓会奨励賞」として、奨励金の授与、表彰を行っています。4年生はこの**応用化学科同窓会の準会員**となっており、卒業後は**正会員**になります。会員からの寄稿文や大学の近状等を満載した会報「**同窓会だより**」の送付、講演会、総会・懇親会の案内等の連絡のため、卒業までに「住所調査カード」を出してもらいます。以上の様な同窓会の活動は、皆様から寄せられた会費を資金とし、卒業生有志が幹事となって運営しています。

今後の総会開催などに関するご案内は、応化同窓会ホームページに掲載しますので、そちらをご確認いただけますようお願い申し上げます。

■応用化学科同窓会ホームページ facebook のお知らせ

過去や今後の活動 会報 校遊ひろば等を掲載しております。

皆様の利便性や交流の場としてお使い下さい。

また、何かこの様な事をして欲しい等御座いましたらご連絡ください。

<https://www.facebook.com/pg/toyoouka/posts/>

検索してみてください。

東洋大学応用化学科同窓会会報 第 38 号

発行 2022 年(令和 4 年) 8 月

発行所 東洋大学応用化学科同窓会

〒350-8585 川崎市鯨井 2100 TEL 049-239-1370 FAX 049-231-1031

(応用化学科教務室)

URL <http://toyo-ouka.com>